

これからの 地域社会のために

川崎市議会議員(中原区)

いど清貴

きよたか



令和6年第1回市議会定例会

「令和6年第1回川崎市議会定例会」2月13日から開催され、3月18日閉会しました。

本定例会では令和6年度予算(案)を中心に議案65件、



▲定例会で質疑に立ちました。

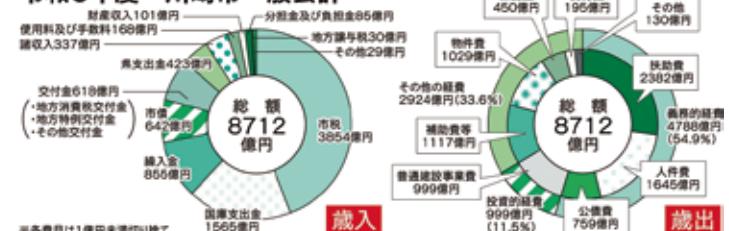
川崎市令和6年度予算の概要

本市の全会計予算規模は1兆5千9百億円余であり、市民生活に係る一般会計予算については8712億円余で、前年度比較で2年ぶりの増となります。また、市税収入においては3854億円余で前年度+43億と見込まれる一方で、ふるさと納税の流失額として昨年を上回る142億を見込んでおり、市税流出を抑えるための取り組み、返礼品の強化が必要となっています。

今年の予算については「市制100周年記念事業」、本年10月と来年3月に開催される「全国都市緑化かわさきフェア」、そして「災害対策」などに重点が置

追加議案27件が提案され約1ヶ月半に渡り予算審査をはじめ議論してまいりました。本定例会では所属する「みらい川崎市議会議員団」の代表質問が2月27日に行われ、3月6日には予算審査特別委員会にて「特別市推進事業費について」や「AED(自動体外式除細動器)整備事業費について」、「GIGAスクール構想推進事業費について」、「庁内情報環境整備事業費について」質疑いたしました。今号では予算審査特別委員会でのトピックス概要をご報告させていただきます。

令和6年度 川崎市一般会計



かかる予算です。なお、母子保健事業における「産後ケア事業」が次年度よりさらに制度拡充される事になり、宿泊型、日帰り型、訪問型共に1回あたりの自己負担額が2,500円減額となります。

「子育てしやすい街づくり」に向けて産前産後の制度充実は重要と考えていますので、引き続き取り組んでまいります。

産後ケア事業が4月より拡充、さらなる「子育てしやすい街づくり」に邁進します。

令和5年度

種別	対象月齢	自己負担額
宿泊型	生後4ヶ月未満	1日: 7,500円 ※1泊2日の場合: 15,000円
日帰り型		1回90分: 4,000円
訪問型		1回90分: 5,000円



令和6年度

種別	対象月齢	自己負担額
宿泊型	生後4ヶ月未満	1日: 5,000円 ※1泊2日の場合: 10,000円
日帰り型		1回90分: 1,500円
ショート ロング		1回6時間: 5,000円
訪問型	生後1年未満	1回90分: 2,500円

※予算審査特別委員会の発言は「川崎市議会 インターネット中継」でご視聴できます。

検索 | 川崎市議会 インターネット中継



AED(自動体外式除細動器)が常に使えない?

近年、様々なところで目にするAEDですが、スポーツ練習中にAEDを使用し命が救われたニュースや自治会での防災訓練の中で使い方研修を行ったりと普及啓発も進んできています。

現在、川崎市健康福祉局管轄では庁舎や学校以外にもスポーツ関連施設、福祉施設など心停止リスクの高い場所を中心に、現時点で468台設置し令和元年以降18回使用されています。

AEDで大切なのはいつ必要になるかわからないからこそ「常に使える状態」にある事が重要だと考え、本市健康福祉局管轄では常に使える状態のAEDは何台あるのか?そして屋外設置の可能性について質問しました。

現在、自主防災組織、商店街にAED購入補助メニューがありますが、長く設置、利用いただく事や保守メンテナンスなども考えると購入補助ではなく、リースに対する補助を考えるべきと質問いたしました。



緊急の場合は現場での応急手当が重要であり、AEDの使用も考えられます。日本心臓財団・日本循環器学会では、心停止から5分以内の除細動(電気ショック)と、300mごと(早足で1分以内)のAED設置を推奨しています。いつどこで起きるかわからないと考えれば、設置の普及を進めると同時に現在設置のAEDを常に使える状態にある事が重要と考えます。

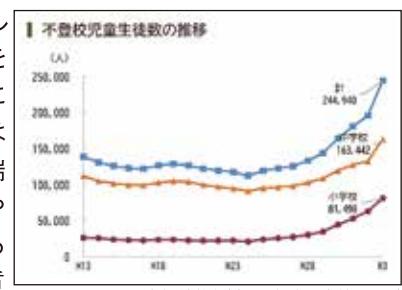
担当局長からは適切な配置方法について働きかけるとの答弁でしたので、引き続き注視してまいります。



子どものSOSってどうやってキャッチしている?

子どものSOSは年々増加しており、課題は多くあります。

不登校児童生徒数は増加傾向にあり、自殺に関しては改善が見られない状況です。そこで子どものSOSはどうやってキャッチしているか確認すると、対面の相談以外では電話、メール相談を中心となっているとの事でした。ただスマホ普及率を見ても100%ではなく、まだ持っていない子ども達も多くおり、携帯・スマホが普及したことにより自宅に固定電話を置かない家庭も増えてきています。またメール相談はやり取りの関係上メールアドレスの取得が必須ですが、そもそも取得していないのでは?と疑問を感じたと同時に、子どもに1番普及しているのはGIGA端末であり、GIGA端末をもっと活用しアプリや双方間のやり取りができる仕組みづくりについて質問しました。



本市の見解

Q 常に使える状態のAEDは何台ある?

A 468台のうち、市庁舎や入所施設など、夜間管理者が常駐している施設は合計47台。



Q 屋外設置の可能性は?

A 最適な設置場所としては、それぞれメリットとデメリットがあるものと認識している。今後は各施設の運営状況や施設構造等を勘案した上で、屋外設置の可能性も含めた適切な配置方法の検討を各所管部署に働きかけていきます。

Q リースに対する補助に関する見解は?

A 商店街エリアの安全・安心な環境づくりは重要、商業団体と意見交換をおこなっていく。自主防災組織を中心とした共助の取組を推進する事が重要、実態に即した運用となるよう地域の声を聞き支援につなげていく。

本市の見解

Q GIGA端末の普及進捗は?

A GIGA端末は各年度とも全児童生徒に配布しております。

Q 活用状況並びに家庭におけるネットワーク環境整備状況は?

A 全国学力・学習状況調査の結果で週3回以上、授業で利用していると回答した学校は小学校で95%、中学校で92%です。必要なWi-Fi環境が家がない場合はモバイルWi-Fi端末を貸し出しており、どの家庭でもGIGA端末を利用できるネットワーク環境を整えています。

Q 全生徒が持つGIGA端末を活用した相談は?

A GIGA端末を用いた双方での相談については有効な方法の一つだと認識している。相談窓口としてGIGA端末を活用するために、やり取りに限定したメール機能を今後、検討を進めてまいりたい。



PROFILE

いど清貴(36歳)

1987年11月20日生まれ、中原区下小田中在住

拓殖大学卒業後、地元企業に入社し会社員を経て

2023年4月施行の第20回統一地方選挙

中原区選挙区より挑戦、6,619票を獲得し初当選、

2023年5月より川崎市議会議員

会派: みらい川崎市議会議員団、環境委員会

いど清貴

YES, I DO!



詳しくは
ホームページを
ご覧ください

LINEからも対話できますので
お気軽にご連絡ください。

